

はちはく企画展「戦時下の生活」を開催

郷土資料館では、八王子空襲や戦時下の生活に関する資料を多数収蔵しています。これらは、すべて戦時下を生き残った人々が残してくれた貴重な資料です。下記の企画展では、戦争を勝ち抜くために、あらゆる物、人々の気持ちまでもが総動員された戦時下の生活を、収蔵資料から振り返ります。

また、夏休み期間に合わせて、戦時下の子どもたちの生活にクローズアップ。当時、子どもたちも「少国民」として戦時体制に組み込まれました。この展示をきっかけに、戦争の悲惨さと平和の大切さを改めて考えみてください。

- 1 期 間 7月23日(土)～9月14日(水)
- 2 会 場 桑都日本遺産センター 八王子博物館(はちはく)
- 3 主な展示資料 小型消防ポンプ、千人針、掲示板の前での集合写真、国民学校の教科書、ランドセル、品川区から八王子へ疎開してきた児童の写真(9月7日まで)、防空頭巾、焼夷弾、八王子空襲の焼け跡写真



▲ 第二国民学校(現・市立第二小学校)の
掲示板前での集合写真



▲ 千人針



▲ 国民学校の教科書



▲ 消防ポンプ

<問い合わせ>

生涯学習スポーツ部文化財課長 叶 電話042-620-7265